

令和 元年 5 月 31 日

平成 3 0 年度 学校関係者評価報告書

学校法人 国際総合学園
新潟ビジネス専門学校
学校関係者評価委員会

学校法人 国際総合学園 新潟ビジネス専門学校 学校関係者評価委員会は平成 3 0 年度自己点検・自己評価報告書の結果に基づいて学校関係者評価を実施致しましたので、下記のとおり報告致します。

開催概要

1. 開催日時 平成 31 年 4 月 25 日（木） 1 6 : 0 0 ~ 1 8 : 0 0

2. 開催場所 新潟ビジネス専門学校 本館 2 F 会議室

3. 議 事

- ・本学の教育目標、教育方針の確認
- ・平成 3 0 年度の実績概要の報告
- ・自己点検、評価結果について
- ・委員からの指摘事項および質疑応答

4. 出席者（学校関係者評価委員）

<外部委員>

- ・ A r t 税理士法人 代表社員 渡邊 信子
- ・株式会社 フュージョンズ 代表取締役社長 佐藤 洋彰
- ・株式会社 新宣 取締役社長 加藤 竜司
- ・医療法人社団 阿賀歯科 阿賀町鹿瀬歯科診療所 代表 渡邊 賢一

<内部委員>

- ・新潟ビジネス専門学校 副校長 長北 政和
- ・新潟ビジネス専門学校 教務部長 遠田 孝之
- ・新潟ビジネス専門学校 事務局長 田伏 菜智

新潟ビジネス専門学校 学校関係者評価委員会における評価・指摘事項等

【平成30年度の実績概要報告について】

○教育実績

- ・検定合格率をはじめ、毎年新たな教育の取り組みがあり、大変評価できる。
- ・継続した日本一、県内一の実績が多くあり、引き続き、継続できるよう頑張ってもらいたい。
- ・留学生の活躍にも期待したい。

○就職実績

- ・今年も就職内定率が100%であることは評価できる。
- ・独自の企業説明会や企業懇談会など、積極的に学生への情報提供がなされている。
- ・内定速報などの情報提供もWebサイトやオープンキャンパスなどでしっかり行われている。
- ・毎週木曜日の面接指導会（全学生対象の模擬面接会）の取り組みはすばらしい。
- ・離職率問題に対して、企業と学校がさらに連携を図り、軽減に努めてほしい。

○退学抑止実績

- ・退学率が低いことも学校としての強みである。
- ・留学生の退学・除籍については難しい問題が多く、管理体制だけでなく、留学生同士のネットワークの活用も必要。

○学生数

- ・18歳人口の減少や大学移行の中、在校生数を維持できているのは教育実績等の信頼の証であり、情報提供も十分にできている。

○設置学科

- ・豊富な設置学科では効率化や企業連携が行われており、教育の質を担保しながら教育の負担軽減に取り組んでおり、大変素晴らしく評価できる。
- ・新設コースの設置は、外部企業やグループ校との連携が図られており、しっかりとした設置準備がなされていることがわかる。

【平成30年度の自己評価報告書について】

評価方法	適切・・・4	ほぼ適切・・・3	やや不適切・・・2	不適切・・・1
------	--------	----------	-----------	---------

○教育理念・目標 【評価：4】

- ・デュアル教育の推進を全学科で進めてください。
- ・グローバル教育はこれからの社会に必ず必要とされるものであり、積極的に取り組んでほしい。

○学校運営 【評価：4】

- ・常に最新の情報を提供していることは大変だと思うが、取り組みは素晴らしい。
- ・SNSは便利な一方で、管理も大変であることから、最小限に絞って活用の検討もお願いしたい。

○教育活動 【評価：3.75】

- ・日々進化する教育内容は、学校教員だけでなく、企業からの派遣講師の活用なども積極的に活用してください。

○学修成果 【評価：3.75】

- ・離職率に対する企業との連携強化をお願いしたい。
- ・内定者教育のさらなる強化もお願いしたい。
- ・毎年、資格取得率は上回る結果が多く、十分に分析できていることは大変素晴らしい。

○学生支援 【評価：3.75】

- ・卒業生の声を支援体制に反映させてください。また、卒業生の声を集める工夫もお願いします。
- ・卒業生への支援の具体化をお願いしたい。卒業生の支援ニーズをしっかりと把握し、ニーズにあった支援体制の整備もお願いしたい。

○教育環境 【評価：4】

- ・校舎改修により、さらに充実した環境になった（学生が学校に来たくなる要素）。
- ・新潟会計ビジネス専門学校との合同校舎になることで、学生満足度の低下にならないよう、施設・設備のさらなる充実を図り、学生サービスの向上を図ってほしい。

○学生の受け入れ募集 【評価：3.75】

- ・留学生の管理は社会問題にもなっており、見本となる管理体制の構築を目指してほしい。
- ・留学生管理は現状ではしっかりしており、苦労もあると思うが引き続き継続して取り組んでほしい。

○財務 【評価：4】

- ・自己評価についての意見・指摘なし

○法令遵守 【評価：4】

- ・自己評価についての意見・指摘なし

○社会貢献・地域貢献 【評価：4】

- ・様々な活動を通して、中学生・高校生に職業体験の場を提供しており、その取り組みが素晴らしい。
- ・多くの地域イベントでボランティアを提供しており、その地域貢献に感謝したい。

総括

毎年、高い教育実績を創り上げ、常に最新の教育を提供し続けることは大変ではあるが、専門学校教育として必要なことであり、それを実践できていることにまずは評価したい。また、少子化の中、学生数を維持していることは、地域・社会から信頼されている証拠であり、その期待にこれからも応えてもらいたい。時代はIT・AI・IoTなど進化し続けるが、それに向かって、教育の進化にも期待したい。

その一方で、教職員の労務管理も大事な要素であり、業務のIT化や効率化を図り、教職員が教育に集中して取り組める環境整備にも積極的に取り組んでもらいたい。

上記、学校関係者評価委員からの指摘事項等については、所管部署において改善策を検討するとともに、次年度の目標設定や具体的取組の改善を図り、教育の質の向上に一層の努力をすることを確認する。

以 上